

国際競争力の強化に向けて



平成21年11月26日
ソフトバンク株式会社
代表取締役社長 孫 正義

支出を抑えるだけでなく、収入を上げることも必要

5 経済 1 13版

【第三種郵便物認可】

今年度
 税収37兆円台に
 減額修正
 8兆円超
 国債発行は52兆円超

政府は24日、2009年度の国の一般会計税収を当初見通しより8兆円超減額修正し、37兆円台とする方針を固めた。企業業績の悪化で法人税収などが大きく減るため、税収の減額修正は3年連続。減収分を国債の追加発行で穴埋めする結果、09年度の国債発行額は過去最大の52兆円超となる。12月に編成する今年度第2次補正予算案に税収見通しの修正や国債増発を盛り込む。

一般会計税収は1984年度(34兆9000億円)以来の低水準。国債発行額が税収を上回るの

政府は24日、2009年度の国の一般会計税収を当初見通しより8兆円超減額修正し、37兆円台とする方針を固めた。企業業績の悪化で法人税収などが大きく減るため、税収の減額修正は3年連続。減収分を国債の追加発行で穴埋めする結果、09年度の国債発行額は過去最大の52兆円超となる。12月に編成する今年度第2次補正予算案に税収見通しの修正や国債増発を盛り込む。

一般会計税収は1984年度(34兆9000億円)以来の低水準。国債発行額が税収を上回るの

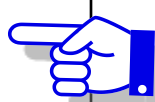



で、新規国債発行額を44兆円以下に抑える方針を

掲げている。税収の伸びに期待できないため、約95兆円に膨らんだ概算要求を大幅圧縮できるかがカギになる。税外収入に計上する特別会計の剰余金など「埋蔵金」への依存も避けられない。

国家の税収
 国家の支出
 年間

37兆円
 95兆円
 -58兆円

【国民の半数以上が望んでいる項目】

	項目	回答比率 (重複回答)	
1	医療・年金等の社会 保障構造改革	70.8%	 ICTで解決可能
2	景気対策	62.5%	 ICTで解決可能
3	高齢社会対策	58.1%	 ICTで解決可能
4	雇用・労働問題	51.1%	 ICTで解決可能

⋮

全ての解決の鍵はICTにある

産業別純利益のランキング(2008年度)

成長エンジンである「**情報・通信**」にリソースを集中すべき

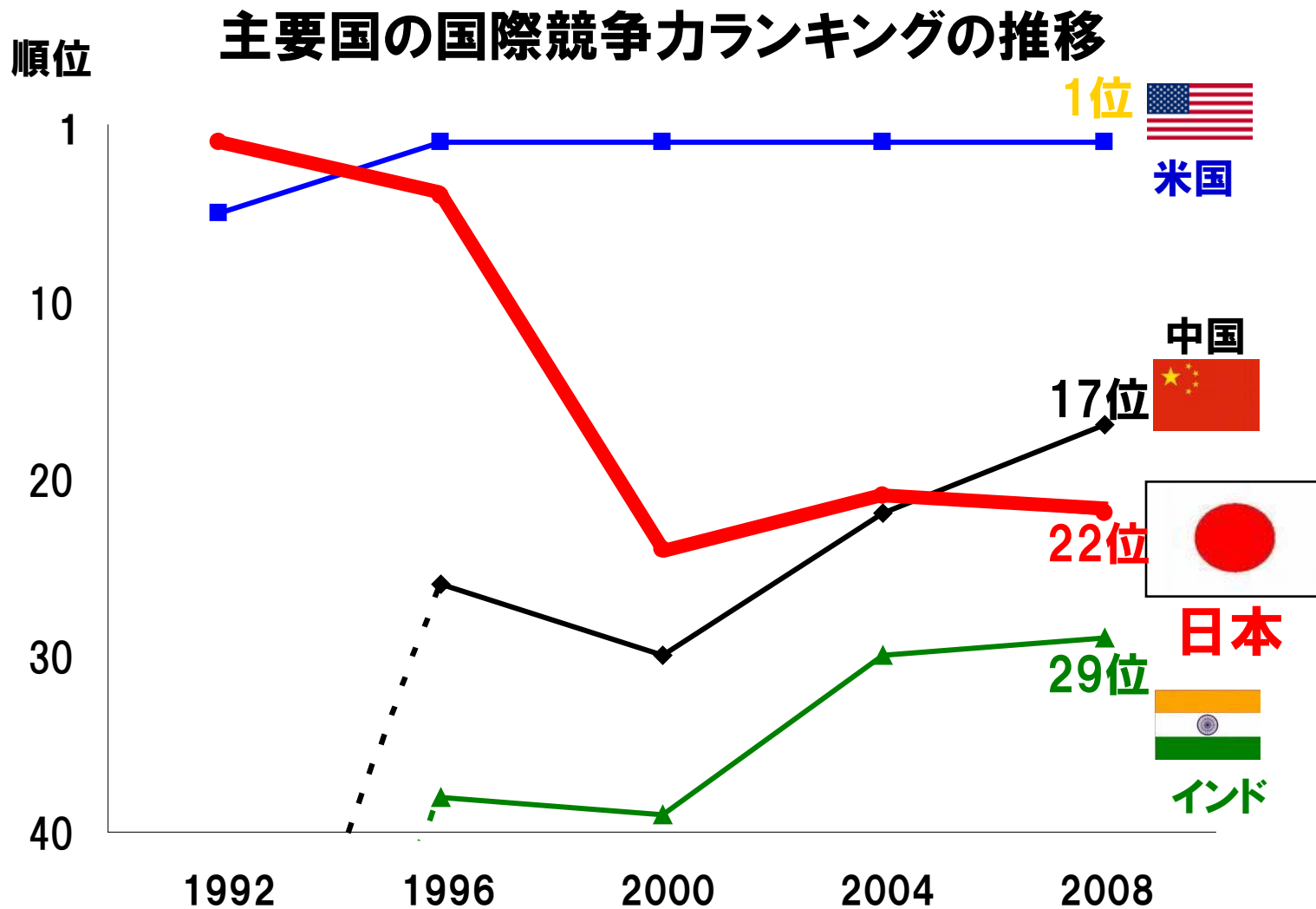
トップ10 (億円)

	産業	純利益
1	情報・通信	13,680
2	卸売業	12,280
3	陸運	5,930
4	鉄鋼	4,360
5	医薬品	2,770
6	機械	2,610
7	その他製品	2,500
8	食料品	2,320
9	海運	2,280
10	鉱業	1,560

ワースト10 (億円)

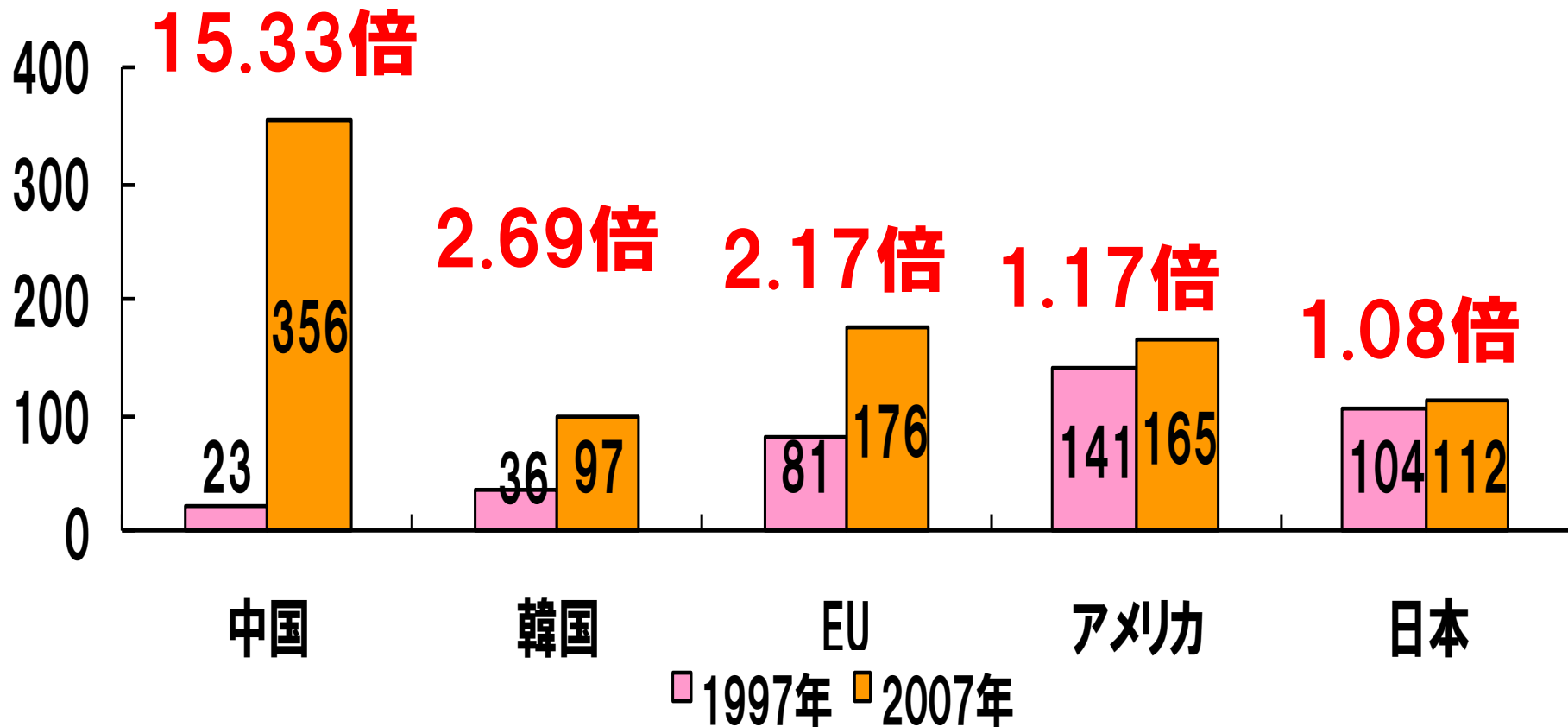
	産業	純利益
21	パルプ・紙	-230
22	精密機器	-690
23	空運	-690
24	繊維製品	-1,180
25	ガラス土石	-1,470
26	非鉄金属	-2,540
27	その他金融	-3,770
28	石油・石炭	-4,110
29	輸送用機器	-9,790
30	電気機器	-32,090

日本の国際競争力は低下傾向



日本のICT製品の輸出は、額・伸び率共に低調

(単位: 10億US\$)

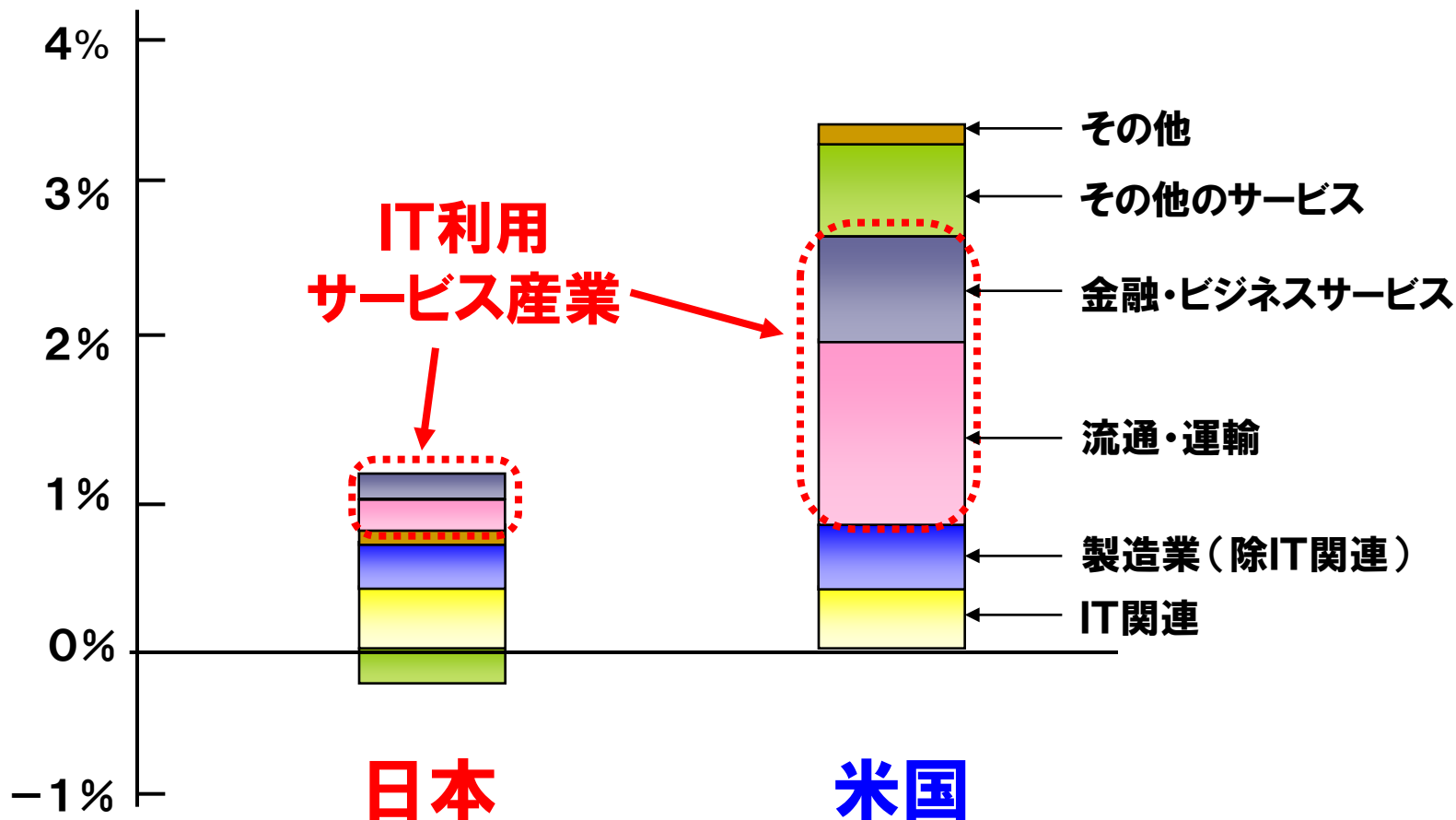


(注) EUについては、EU15カ国のデータであり、EU域内の取引額を含む
出典: OECD Information Technology Outlook 2008 より作成

ICT利活用が、労働生産性上昇の鍵

【日米における労働生産性上昇率の業種別寄与度(2000年~2004年)】

(年平均上昇率)



農耕社会



工業社会



情報社会



製造業	×	ICT
流通業	×	ICT
金融業	×	ICT
農業	×	ICT
漁業	×	ICT
電力	×	ICT
鉄鋼	×	ICT
繊維	×	ICT
⋮		

- ① ICT × 人員の数
- ② ICT × 人員の質 (ICT教育)
- ③ ICT × インフラ
- ④ ICT × 規制緩和 (競争政策)

※研究開発補助金は不要

官民科学技術振興策 “Educate to Innovate” を発表

11月23日、オバマ大統領は教育強化のキャンペーン
「**Educate to Innovate**」を発表

政府のみならず、企業・財団・非営利団体等
との協力により、**青少年の科学・数学等の
学力向上**を図るもの

OECDによる国際学習到達度調査(06年)に
おける**科学・数学分野の著しい学力低下***が
政策の背景



※米国は科学分野で30ヶ国中21位、数学分野で25位